

第3章 スtockマネジメント計画

3-1 下水道Stockマネジメントとは

これまでは、管路施設や終末処理場、汚水ポンプ場など、施設ごとの「長寿命化計画」を策定し、これに基づく計画的な改築を行ってきました。

下水道Stockマネジメントでは、下水道施設全体を対象に、点検・調査等によって状態を把握し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するものです。

また、点検・調査、修繕・改築を一体的に捉えて管理することにより、施設の安全性の確保、良好な施設状態の維持、施設全体のライフサイクルコストの低減を図ることが可能となります。

3-2 計画の策定手順

下水道施設におけるStockマネジメント計画の策定手順は、対象施設の規模や種類によって異なりますが、概略の作業フローは図6のとおりです。

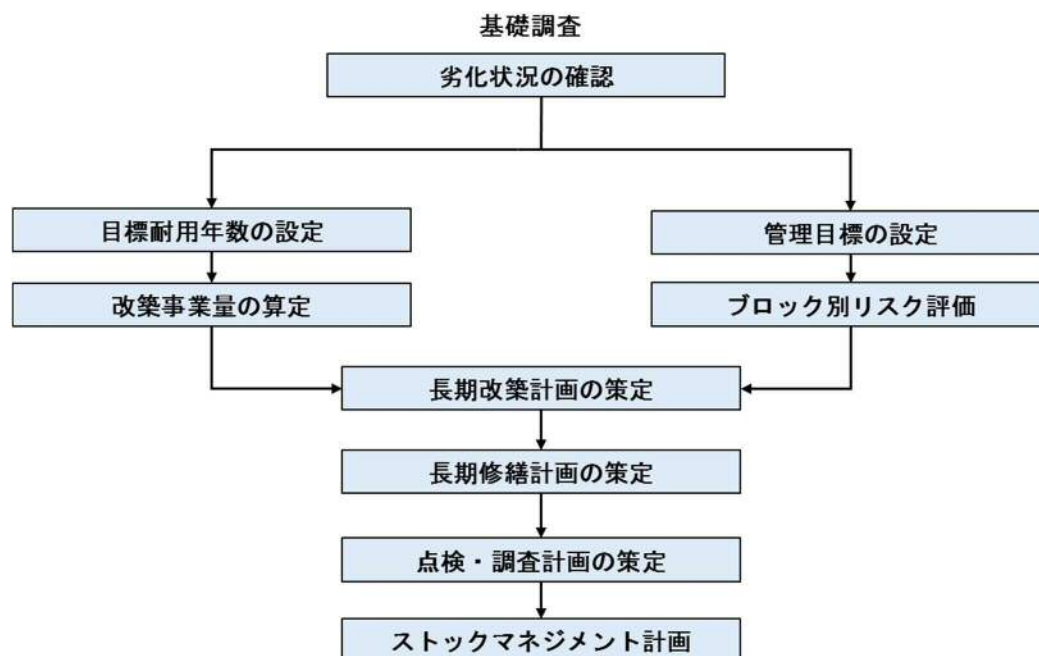


図6 策定手順